

長野ろう学校高等部の学科改編について

特別支援教育課

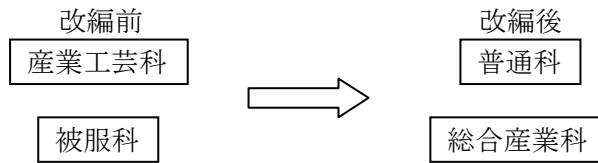
1 改編理由

近年、ろう学校高等部卒業後に大学等への進学を希望する生徒が増加しており、生徒の教育的ニーズに応じた教育課程が求められている。この様な状況から、長野ろう学校より平成25年度に学科改編を実施する提案があり、改編の必要性が認められるので、長野県特別支援学校管理規則第3条第6項に定める学科の改編を行いたい。

2 実施時期

平成25年4月1日

3 改編内容



4 新学科の概要

新学科名	内 容
普通科	<p>1 趣 旨</p> <p>近年、高等部卒業後、大学への進学を希望する生徒が増加しており、保護者、生徒の教育的ニーズに応える必要性が高い。高まる進学ニーズに応えるために、大学進学に対応できる教育課程を用意し、生徒の進路選択を保証する。</p> <p>2 学科の内容</p> <p>普通高校に準じた教育内容とする。一般教養を高め、基礎学力の定着を基に応用力を育成し、多様な進路選択ができる学力の育成を目指す。また自立活動に係る科目を設定し、学習上や生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識・技能・態度を身につける。</p>
総合産業科	<p>1 趣 旨</p> <p>高等部卒業後、就職を目指す生徒に対応し、幅広く職業教育を進める学科の設置が求められている。就労につながる専門的な知識技能を取得させ、障害による学習上の困難または生活上の困難を改善・克服する資質を養うと共に、社会に貢献する人間性豊かな社会人の育成を目指す。</p> <p>2 学科の内容</p> <p>一般教養を高めるとともに、個の実態に応じて専門知識や技能の習得を目指す。2, 3年時より工業系の実習と被服系の実習を選択できるようにし、高等部専攻科や技術大学への進学にも対応できる教育課程とする。</p>

(参考)

平成21年には特別支援教育連携協議会より報告された「長野地区特別支援学校再編整備計画」において「施設設備の更新により聴覚障害教育の充実を目指すとともに、教育課程の再編成（普通科の設置等）を行い、進学・就労など生徒のニーズに対応した教育環境を整備する」としている。

あなたが主役！

～一人ひとりに合ったきめ細やかな指導で自己実現～

長野ろう学校高等部改編について

学科を改編し、「普通科(仮称)」と「総合産業科(仮称)」を設置します。

普通科(仮称)

- ◇幅広い一般教養を身につけ、大学進学等多様な進路を可能にします。
- ◇基礎学力・応用力の向上を目指します。
- ◇言語力、学力をより高めるため、国語、英語、数学等の時間数が多くあります。
- ◇2年次からは、文系・理系のコース選択ができます。

総合産業科(仮称)

- ◇基礎学力とともに専門知識や技術の習得を目指し、大学進学や就労等多様な進路を可能にします。
- ◇もの作りのノウハウを活用し、物事を探究・追究することを通して、創造力を高めます。
- ◇現場実習、実習授業等を通して社会で活躍できる力を育成します。
- ◇2年次からは、工業系・被服系のコース選択ができます。

かがやきコース(重複学級)

- ◇コミュニケーションの力・言語力を高め、人とのかかわりの中で、自立に向けて必要な力を育成します。

共通

- ◆個別相談・個別支援を通して、個々の希望に合ったきめ細やかな進路指導を行います。
(1年次からの大学見学・相談、希望者による現場実習等)
- ◆自分の進路や将来を考えるため、「職場見学」等キャリア教育を充実させます。
- ◆口話、手話いずれにも対応し、コミュニケーションの力・言語力を高めます。
- ◆「自立活動」を必修とし、障がいを認識・理解し、自己実現を可能にする授業を行います。
- ◆体験・実習を取り入れた授業など、楽しく分かりやすい授業を目指します。
- ◆情報化社会に対応できるよう、「情報」の科目を充実させます。
- ◆「総合芸術」を必修とし、伝統ある演劇活動を通して自己表現力の伸長を目指します。
- ◆交流提携高等学校をはじめ地域の小中高等学校との交流、魅力ある活動・授業を展開します。
- ◆部活動を中高合同で行い、関東大会・全国大会等に参加します。